

8 文庁第 1 4 6 4 号  
令和 8 年 6 月 1 9 日

各 都 道 府 県 知 事  
各都道府県教育委員会教育長  
各 政 令 指 定 都 市 市 長 殿  
各政令指定都市教育委員会教育長  
各 国 公 私 立 大 学 長  
各 公 私 立 短 期 大 学 長

文 化 庁 次 長  
日 向 信 和

令和 8 年度国語問題研究協議会の開催について（通知）

文化庁では、国民の国語に対する関心を高めるとともに、国語施策の充実に資するため、毎年度、国語問題研究協議会を開催しています。令和 8 年度は、別紙開催要項のとおり、東京会場において開催することになりました。

ついては、開催の周知及び参加希望者に対する御配慮をお願いします。開催の周知の際には、学校における働き方改革の観点からその範囲及び方法について、全ての学校に一律に周知する以外にも、例えば、他の案件とまとめて周知する等、必要に応じて御判断いただきますよう、お願い申し上げます。

また、申込不要で後日のオンデマンド配信も予定しています。

なお、当日参加の申込みについては、参加者が各自で申し込む方式です。

※ 参加申込方法や本研究協議会の詳細は下記 URL を御覧ください。

URL: [https://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo\\_nihongo/kokugo\\_shisaku/kyogikai/index.html](https://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kokugo_shisaku/kyogikai/index.html)



← こちらから  
上記 URL を御覧  
いただけます。

本件担当 文化庁国語課  
国語調査官 町田 互  
〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2  
TEL 03-5253-4111(代) 内線 2842  
E-mail kokugoiken@mext.go.jp

## 令和8年度 国語問題研究協議会 開催要項

### 1 趣 旨

我が国の国語施策について周知するとともに、国語をめぐる諸問題を取り上げ、改善の方法等について研究協議し、国語に対する関心を高めるとともに国語施策の充実に資する。  
なお、本協議会は、国の国語施策の一環として、その普及と理解の促進を狙いとしている。

### 2 主 催

文化庁

### 3 開催方法及び開催場所

下記会場における対面開催（後日オンデマンド配信）  
会場：としま区民センター7階・会議室701・702・703  
（東京都豊島区東池袋1-20-10）

### 4 開催日

令和8年7月30日（木）

### 5 日 程

午後1:00	1:10	1:40	3:20	3:35	4:15	4:20
開 会 挨 拶	国語に関 する 審議状況 報告	各登壇者の 講演	休憩	シンポジウム	閉 会 挨 拶	

※上記日程は都合により変更することがある。

### 6 内 容

- （1）テーマは「敬語とコミュニケーションの今」とする。
- （2）テーマについての理解を深めるため、有識者による講演及びシンポジウムを実施する。

- 提言・シンポジウム登壇者（五十音順、敬称略）
  - 滝浦 真人（放送大学教授）
  - 田中 ゆかり（日本大学教授）
  - シンポジウム司会：武田 康宏（文化庁 主任国語調査官）

## 7 参加者

会場参加者の範囲は、主として次のア～オに該当する方とする。また、国語に関心のある一般の方に対して、後日、会場の様子をオンラインで視聴できるようにする。

- ア 指導主事及び幼児教育・初等中等教育諸学校の教職員並びに大学等の教職員
- イ 社会教育関係者、図書館関係者、報道・出版関係者
- ウ 国及び地方公共団体の職員で、公文書の作成指導又は広報資料の作成に携わる者
- エ 学校教育及び社会教育に携わるボランティアメンバー
- オ その他、教育や企業研修等に関わっている者

## 8 参加・視聴登録方法

文化庁ウェブサイト（下記 URL）に示される参加・視聴登録方法に従って、本人が直接文化庁に申し込む。会場の収容人数の都合により、申込者の中から約 80 名までが参加可能となる。

[http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo\\_nihongo/kokugo\\_shisaku/kyogikai/index.html](http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kokugo_shisaku/kyogikai/index.html)

## 9 その他

趣旨における国語施策の周知については、上記文化庁ウェブサイトを示すリンク先でテーマ別の紹介動画を公開する形で実施する。

- 国語施策の紹介動画
  - ・ 国語施策について
  - ・ 「敬語の指針（答申）」
  - ・ 「常用漢字表（内閣告示）」
  - ・ 「常用漢字表の字体・字形に関する指針（報告）」
  - ・ 「分かり合うための言語コミュニケーション（報告）」



令和8年度  
国語問題研究協議会

テーマ

# 敬語とコミュニケーションの今

現代の「敬語」とは？ SNS や職場、地域社会における  
コミュニケーションの実態を解き明かし、  
多様な社会の中で相手を思う日本語の力を再発見してみませんか。

令和8年

7月30日 木  
午後1:00  
～4:20

## 開催方法

- ・東京会場での現地開催  
(事前申込制)
- ・後日オンデマンド配信  
(申込不要)

## 会場

としま区民センター  
会議室 701・702・703

## 主催

文化庁

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-20-10 7階  
JR 他各線「池袋駅」(東口) 徒歩7分  
中池袋公園奥



シンポジウム登壇者 (五十音順、敬称略)

※シンポジウムは 3:35～4:15



滝浦 真人

放送大学教授。元文化審議会国語分科会委員。  
「分かり合うための言語コミュニケーション」(報告)  
の取りまとめに携わる。  
著書に『日本の敬語論 ポライテネス理論からの再検討』  
(大修館書店)、『「させていただく」大研究』(共編、  
くろしお出版)、『日本語は親しさを伝えられるか』  
(岩波書店)、『イン/ポライテネス からまる善意と悪意』  
(共編、ひつじ書房)等。



田中 ゆかり

日本大学文理学部国文学科教授。元文化審議会  
国語分科会委員。  
「分かり合うための言語コミュニケーション」(報告)  
の取りまとめに携わる。  
著書に『「方言コスプレ」の時代ーニセ関西弁から  
龍馬語までー』(岩波現代文庫)、『方言萌え! ?  
ヴァーチャル方言を読み解く』(岩波ジュニア新書)、  
『読み解き! 方言キャラ』(研究社)等。

プログラムの詳細、申込み方法は  
裏面を御覧ください。

## 司会進行

武田 康宏

文化庁主任国語調査官。  
「分かり合うための言語  
コミュニケーション」  
(報告)の審議に携わる。



## プログラム

プログラムは都合により変更になる場合がありますのであらかじめ御了承ください。

7月30日(木)

午後

1:00 ~ 1:10

開会挨拶

1:10 ~ 1:40

国語に関する審議状況報告

1:40 ~ 2:30

講演 (田中ゆかり)

「言語景観・言語サービスというコミュニケーション」

2:30 ~ 3:20

講演 (滝浦真人)

「敬語」イメージの変化?について  
—LINEの「敬語スタンプ」を手がかりに—

3:20 ~ 3:35

休憩時間

3:35 ~ 4:15

シンポジウム

「敬語とコミュニケーションの今」

【登壇者 (敬称略)】 滝浦真人、田中ゆかり

【司会進行】 武田 康宏

4:15 ~ 4:20

閉会挨拶

「国語問題研究協議会」は、昭和25年以降毎年度、開催してきました。

我が国の国語施策について広く知っていただき、国語をめぐる諸問題について研究協議して、  
国語に対する関心を持っていただくことと国語施策の充実に資することを目的としています。

学校の国語科教育に携わる方をはじめ、国語に関心のある方の御参加をお待ちしています。

文化庁 URL

[https://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo\\_nihongo/kokugo\\_shisaku/kyogikai/index.html](https://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kokugo_shisaku/kyogikai/index.html)

参加申込方法

令和8年6月下旬以降、文化庁ウェブサイトにて参加申込を開始します。

問合せ先

文化庁国語課 電話(03-5253-4111) (内線 2842)

メールアドレス [kokugoiken@mext.go.jp](mailto:kokugoiken@mext.go.jp)

